

外務省によるクールジャパンの取組 ～ジャパン・ハウス, ジャポニスムの現状～



外務省

平成30年10月

ジャパン・ハウス(各拠点の現状)

サンパウロ

昨年4月開館



ショッピングモールや美術館等が立ち並ぶ、サンパウロ中心のパウリスタ通りに昨年4月開館。本年8月までの約15か月で来館者は100万人を突破。サンパウロの新たな文化スポットとして賑わっている。

ロサンゼルス

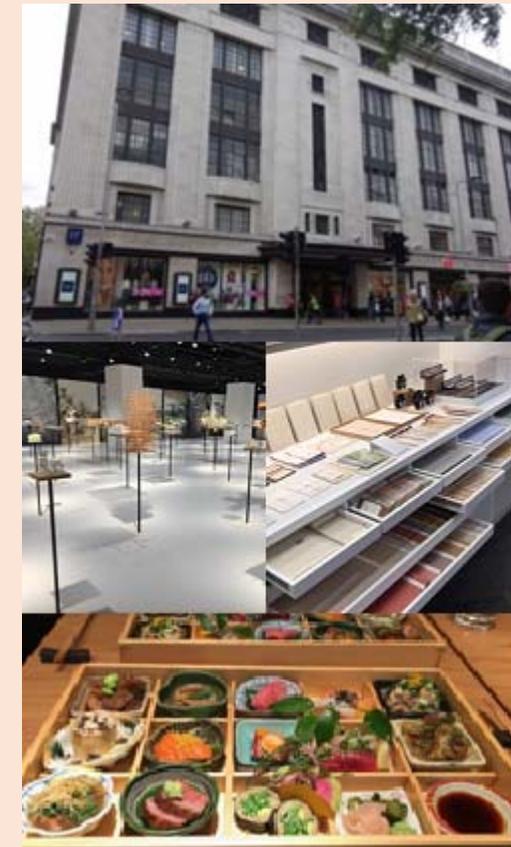
昨年12月部分開館
本年8月全館開館



アカデミー賞授賞式会場のドルビー・シアター等が入居するハリウッド中心地の施設に所在。昨年12月にギャラリーやショップがある2階部分を先行開館し、本年8月に5階部分を含む全館開館。

ロンドン

本年6月開館



富裕層が多く住み、店舗が建ち並び人通りの多いケンジントン地区に所在。本年6月に開館し、9月末時点で約15万人が来館。9月13日にケンブリッジ公爵殿下、麻生副総理が参加する開館記念行事を開催。

ジャポニスム2018：響きあう魂

- 2016年5月の日仏首脳会談において、日仏友好160周年に当たる2018年に実施することが合意された大規模な日本文化紹介行事「ジャポニスム2018」は、(独)国際交流基金を事務局として準備を進め、2018年7月に公式オープニングを迎えた。
- 今後、2019年2月までの約8か月間にわたって 歌舞伎、能・狂言、雅楽等の伝統文化から現代演劇・美術やマンガ・アニメ展、日本映画の上映まで幅広い分野の文化事業を実施する。加えて、2020年の東京オリパラ大会を見据え、日本のお祭りや伝統工芸等を通じて地方の魅力を発信し、インバウンド観光の促進、和食・日本酒等日本製品の海外展開にも貢献することを目指す。



「teamLab 境界のない世界」展(於ラ・ヴィレット)には、30万人以上が来場



河野外務大臣およびニッセン仏文化大臣による開幕スピーチ(2018年7月)



「エッフェル塔特別ライトアップ」(2018年9月)は皇太子殿下による御点灯式典も併せて実施。日仏メディアを中心に多数の報道あり。

2018年7月の公式オープニング以降、順次イベントを実施

- 7月15日 2.5次元ミュージカル「刀剣乱舞」～阿津賀志山異聞2018巴里～
- 7月～2019年2月 日本の食文化を紹介する各種イベント(日本茶月間、酒巡り in Paris等)
- 9月13日～19日 松竹大歌舞伎
- 9月～2019年3月 日本映画の100年(1920年代～最新作まで100作品以上を上映)
- 9月15日～10月14日 「若冲～<動植綵絵>を中心に」展
- 10月17日～27日 「地方の魅力」週間—祭りと文化(12の地方自治体と連携、各地伝来の祭り・踊り、民俗芸能公演や生活文化企画を11日間にわたり集中的に実施)
- 11月3日～4日 2.5次元ミュージカル”Prettv Guardian Sailor Moon” The Super Live



外務省によるクールジャパンの取組

外務省

- 伝統文化，ポップカルチャーから先端技術に至るまで，日本の多様な魅力を海外に発信。
- インバウンド観光振興や日本産品・コンテンツの紹介も積極的に行い，クールジャパン戦略を推進。

1 「在外公館を通じた，海外における文化や和食等の日本の魅力発信」

- 在外公館文化事業
- 国際交流基金事業
- 在外公館でのレセプション等における日本酒類の活用
- 地方の魅力海外発信支援事業



浴衣の着付け体験
(平成29年11月@カナダ)
(在外公館文化事業)



阿波踊り公演
(平成30年1月@スリランカ)
(在外公館文化事業)

2 「招へい，派遣，人的交流を通じた日本の魅力に対する理解の促進」

- 日本ブランド発信事業
- 外国報道関係者招へい
- 日本特集番組制作支援事業
- 日本国際漫画賞
- 対日理解促進交流プログラム



日本伝統のデザインと切り絵について講演
(平成30年2月@コロンビア，ブラジル，
エクアドル)(日本ブランド発信事業)



「狂言を通じた日中文化交流」をテーマとする野村万作・萬斎氏への取材及び発信例
(平成30年3月，中国記者グループ)
(報道関係者招へい)

3 「日本に関心を有していなかった層を対象とする日本の魅力発信」

- 在外公館文化インターネット日本情報発信「Web Japan」の運営事業
- ジャパン・ハウスの創設



JAPAN HOUSE